



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 2 月 7 日

会社名 株式会社東栄リーファークライン (JASDAQ・コード番号：9133)

(URL <http://www.toeireefer.co.jp/>)

代 表 者 代表取締役社長 崎山 昌明 (TEL:(03) - 5476 - 2085)

問合せ先責任者 常務取締役 山口 豊

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益 又は四半期純損失( )	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	9,911	( 0.3)	182	( 50.5)	112	( 69.9)	14	( )
18 年 3 月期第 3 四半期	9,951	(9.8)	369	( 36.2)	375	( 25.4)	202	(9.2)
( 参考 ) 18 年 3 月期	13,269		509		500		304	

(注) パーセント表示は対前年同四半期増減率を示しております。

	1 株当たり四半期 ( 当期 ) 純利益 又は四半期純損失( )	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 ( 当期 ) 純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	2 49	
18 年 3 月期第 3 四半期	33 81	33 71
( 参考 ) 18 年 3 月期	46 22	46 08

[ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当社グループの第3四半期の経営成績は、特に海運事業における船舶3隻を投入した地中海での蓄養まぐろ加工の需要が計画以上に増大し、業績は上半期に比べ大幅に改善してきております。しかしながら、上半期での船舶の改造・修繕およびそれに伴う不稼動などによる影響での損失を補うところまでは至りませんでした。

以上の結果、売上高は99億1千1百万円（前年同期比3千9百万円、0.3%減）、営業利益は1億8千2百万円（前年同期比1億8千6百万円、50.5%減）、経常利益は1億1千2百万円（前年同期比2億6千3百万円、69.9%減）、第3四半期純損失1千4百万円（前年同期 純利益2億2百万円）となりました。

事業別には、海運事業におきましては、まぐろ運搬事業は年末の需要低迷における水揚げ日数の増加により収支の悪化がありましたが、燃料油の値下がりおよび船舶3隻を投入した地中海蓄養まぐろ加工の需要が計画以上に増大し、売上高45億6千4百万円（前年同期比5億2千6百万円、10.3%減）、営業利益2億4千8百万円（前年同期比1億1千万円、30.6%減）となりました。

貿易事業におきましては、新規の水産加工品・蓄養まぐろ関連などは順調に推移しておりますが、水揚げ数量の減少などにより、売上高26億5千万円（前年同期比6億4千2百万円、31.9%増）ではありましたが、営業利益は5千8百万円（前年同期比2千2百万円、27.5%減）となりました。

洋上給油事業におきましては、タンカー渡し・運搬船渡しともに需要が旺盛で当四半期は回復してまいりましたが、売上高は26億9千3百万円（前年同期比1億5千4百万円、5.4%減）、営業利益7千9百万円（前年同期比4千5百万円、36.2%減）となりました。

なお、中間期に比べ当四半期の業績の改善状況がわかるよう参考までに下記の表を添付しました。

	中間期（6ヶ月）	当四半期（3ヶ月）	当四半期累計（9ヶ月）
	18年4月～9月	18年10月～12月	18年4月～12月
	百万円	百万円	百万円
売上高	6,297	3,613	9,911
売上総利益	218	438	657
営業利益	88	270	182
経常利益	142	255	112
税金等調整前純利益	138	259	120
純利益	176	161	14

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	9,478	3,594	37.9	597 98
18年3月期第3四半期	9,098	3,643	40.0	607 93
(参考)18年3月期	8,682	3,745	43.1	619 16

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	478	602	798	795
18年3月期第3四半期	704	713	755	1,479
(参考)18年3月期	664	565	206	1,046

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当社グループの第3四半期の財政状態は、前年同期に比へまして現金預金が6億7千4百万円減少しましたが、受取手形・海運業未収金及び売掛金が4億5千4百万円増加したことなどにより流動資産は1億9千2百万円増加の64億5千万円となりました。

固定資産は、長期貸付金の減少などにより投資その他の資産が1億9千6百万円減少しましたが、冷凍運搬船の蓄養加工事業への改造およびケミカルタンカーの2回目の手付金などにより有形固定資産が3億9千3百万円増加したことなどにより1億8千8百万円増加し30億2千8百万円となりました。この結果資産合計は、3億8千万円増加の94億7千8百万円となりました。

負債は、短期借入金6億1千2百万円の増加、長期借入金の4億6千万円の減少などにより4億2千9百万円増加の58億8千4百万円となりました。

純資産の合計は、利益剰余金が5千9百万円減少したことなどにより35億9千4百万円となりました。

以上により自己資本比率は前期末の43.1%から37.9%に減少しました。

またキャッシュ・フローにつきましては、営業活動による資金は税金等調整前四半期純利益が1億2千万円で、減価償却が2億2千9百万円ではありましたが売上債権の増加2億2千6百万円、その他流動資産の増加2億6千6百万円および法人税等の支払額1億7千8百万円などにより4億7千8百万円の減少となりました。

投資活動による資金は、貸付金の回収による収入が1億3千6百万円ありましたが、固定資産取得による支出が6億6千万円あったことなどにより6億2百万円の減少となりました。

財務活動による資金は長期借入金の返済による支出4億9千1百万円、配当の支払額1億7百万円などがありましたが、短期借入金の純増加額10億5千6百万円、社債発行による収入4億円、長期借入金の借入金による収入1億円などがあったため7億9千8百万円の増加となりました。以上の結果、資金は前連結会計年度末に比べ2億5千万円減少し、7億9千5百万円となりました。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

通期の業績予想につきましては、[ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]において記載いたしましたように、海運事業の地中海での蓄養まぐろ加工事業をはじめ順調に推移しており、平成18年11月14日付にて発表しました「平成19年3月期中間（連結・単独）業績予想との差異および通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり連結・単独ともに変更はございません。

業績予想は本資料の作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものです。  
実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

添付資料

（要約）四半期連結損益計算書、（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

## [ 添付資料 ]

## 1. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		( 参 考 ) 平成 18 年 3 月期
			金 額	増減率	
売上高	9,911	9,951	39	0.3	13,269
海運業収益	4,564	5,091	526	10.3	6,708
貿易業収益	2,650	2,008	642	31.9	2,566
洋上給油事業収益	2,693	2,848	154	5.4	3,991
その他事業収益	2	2	0	0.2	3
売上総原価	9,254	9,127	127	1.3	12,166
海運業費用	4,175	4,600	424	9.2	6,011
貿易業費用	2,471	1,811	660	36.4	2,342
洋上給油事業費用	2,606	2,713	107	3.9	3,810
その他事業費用	0	1	0	38.1	1
売上総利益	657	824	166	20.2	1,102
一般管理費	474	455	19	4.3	593
営業利益	182	369	186	50.5	509
営業外収益	27	141	114	80.7	142
受取利息	6	9	2	30.0	13
受取配当金	3	2	0	17.7	3
有価証券売却益	5	12	7	55.1	16
有価証券評価益	-	11	11	100.0	7
デリバティブ評価益	9	99	89	90.3	97
その他営業外収益	1	5	3	66.0	5
営業外費用	96	135	38	28.2	150
支払利息	36	40	4	11.3	55
有価証券評価損	5	-	5	-	-
為替差損	10	41	31	75.4	40
社債発行費	9	20	10	51.2	20
支払手数料	-	28	28	100.0	28
貸倒引当金繰入額	-	0	0	100.0	-
持分法による投資損失	24	-	24	-	-
その他営業外費用	10	3	7	196.5	5
経常利益	112	375	263	69.9	500
特別利益	7	7	0	2.1	43
貸倒引当金戻入額	7	7	0	2.1	15
投資有価証券売却益	-	-	-	-	28
特別損失	-	2	2	100.0	14
投資有価証券評価損	-	-	-	-	11
固定資産廃棄損	-	2	2	100.0	2
税金等調整前四半期(当期)純利益	120	380	260	68.3	530
法人税、住民税及び事業税	125	180	54	30.4	239
法人税等調整額	10	1	11	-	13
四半期(当期)純利益又は四半期純損失( )	14	202	217	-	304

## 2.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成19年 3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年 3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年 3月期
			金 額	増減率	
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	942	1,616	674	41.6	1,183
受取手形・海運業未収金及び売掛金	3,471	3,017	454	15.0	3,239
有価証券	71	110	38	35.1	84
たな卸資産	792	609	182	30.0	585
立替金	455	506	51	10.1	498
繰延税金資産	19	0	18	1,844.7	23
その他	713	401	311	77.6	381
貸倒引当金	16	5	11	209.1	10
流動資産合計	6,450	6,258	192	3.0	5,986
固定資産					
有形固定資産					
船舶	1,094	1,033	60	5.8	992
建物及び構築物	213	225	11	5.1	222
その他	8	9	1	12.7	8
土地	315	315	-	-	315
建設仮勘定	691	345	345	100.0	345
有形固定資産合計	2,323	1,929	393	20.3	1,885
無形固定資産	21	29	8	29.0	27
投資その他の資産					
投資有価証券	259	297	37	12.6	331
長期貸付金	232	381	149	39.1	290
繰延税金資産	26	35	8	23.8	30
その他	193	230	37	16.1	169
貸倒引当金	27	63	36	57.2	38
投資その他の資産合計	684	880	196	22.2	782
固定資産合計	3,028	2,840	188	6.6	2,695
資産合計	9,478	9,098	380	4.1	8,682

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
			金 額	増減率	
(負債の部)					
流動負債					
海運業未払金及び買掛金	1,269	1,110	158	14.3	1,103
前受収益	248	146	102	69.7	274
未払法人税等	98	92	5	5.8	153
短期借入金	2,098	1,485	612	41.2	1,155
1年以内償還予定社債	240	160	80	50.0	160
賞与引当金	4	3	0	6.7	15
その他	299	474	175	36.9	321
流動負債合計	4,258	3,474	784	22.5	3,183
固定負債					
社債	720	600	120	20.0	560
長期借入金	660	1,121	460	41.0	939
退職給付引当金	159	181	21	11.8	178
役員退職引当金	83	70	12	18.2	73
その他	2	7	4	65.3	2
固定負債合計	1,626	1,980	354	17.8	1,753
負債合計	5,884	5,454	429	7.8	4,937
(資本の部)					
資本金	-	890	-	-	890
資本剰余金	-	960	-	-	961
利益剰余金	-	1,709	-	-	1,811
その他有価証券評価差額金	-	102	-	-	97
為替換算調整勘定	-	0	-	-	0
自己株式	-	18	-	-	15
資本合計	-	3,643	-	-	3,745
負債及び資本合計	-	9,098	-	-	8,682
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	890	-	-	-	-
資本剰余金	961	-	-	-	-
利益剰余金	1,650	-	-	-	-
自己株式	13	-	-	-	-
株主資本合計	3,488	-	-	-	-
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	95	-	-	-	-
為替換算調整勘定	10	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	105	-	-	-	-
純資産合計	3,594	-	-	-	-
負債・純資産合計	9,478	-	-	-	-

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年 3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年 3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年 3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	120	380	530
減価償却費	229	200	247
売上債権の減少額又は増加額( )	226	778	528
その他流動資産の減少額又は増加額( )	266	66	30
その他流動負債の増加額又は減少額( )	73	3	20
その他	66	391	387
小 計	282	898	868
法人税等の支払額	178	172	169
その他	17	20	33
営業活動によるキャッシュ・フロー	478	704	664
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産取得による支出	660	594	592
貸付による支出	81	315	317
貸付金の回収による収入	136	209	301
その他	3	12	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	602	713	565
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額又は純減少額( )	1,056	158	216
社債発行による収入	400	800	800
長期借入金の借入による収入	100	300	300
社債の償還による支出	160	-	80
長期借入金の返済による支出	491	359	497
配当金の支払額	107	107	107
その他	2	35	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	798	755	206
現金及び現金同等物に係る換算差額	31	0	6
現金及び現金同等物の増加	250	746	312
現金及び現金同等物の期首残高	1,046	733	733
現金及び現金同等物の四半期(期末)残高	795	1,479	1,046



4. セグメント情報

[ 事業の種類別セグメント情報 ]

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	海運 事業	貿易 事業	洋上給油 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高又は営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	4,564	2,650	2,693	2	9,911	-	9,911
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	3	3	(3)	-
計	4,564	2,650	2,693	5	9,914	(3)	9,911
営業費用	4,315	2,592	2,614	2	9,524	204	9,729
営業利益	248	58	79	3	389	(207)	182

前第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	海運 事業	貿易 事業	洋上給油 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高又は営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	5,091	2,008	2,848	2	9,951	-	9,951
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	3	3	(3)	-
計	5,091	2,008	2,848	5	9,954	(3)	9,951
営業費用	4,732	1,927	2,723	3	9,387	194	9,582
営業利益	359	80	125	2	567	(198)	369

[ 所在地別セグメント情報 ]

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	パナマ	台湾	計	消去又は 全社	連結
売上高又は営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	9,910	0	-	9,911	-	9,911
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	77	718	12	809	(809)	-
計	9,988	719	12	10,720	(809)	9,911
営業費用	9,536	792	15	10,343	(614)	9,729
営業利益又は営業損失( )	452	73	2	376	(194)	182

前第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	パナマ	台湾	計	消去又は 全社	連結
売上高又は営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	9,951	0	-	9,951	-	9,951
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	81	714	12	808	(808)	-
計	10,032	714	12	10,759	(808)	9,951
営業費用	9,505	688	11	10,205	(623)	9,582
営業利益	526	26	0	554	(185)	369

以上